ISSN 0919-9349

生活造形

平成25年2月　58
February 2013 Vol.58

京都女子大学 生活造形学科 Kyoto Women's University

Kyoto Women's University

Journal of Apparel and Space Design

Vol. 58 February 2013

Contents

Characteristics of a Tango *Chirimen* (crepe silk) *Uchikake* (Japanese Wedding Robe) made in 1889 (Meiji 22)

Asuka Ohkuma, Aiko Tanaka, Mikiko Tsunemi ····· 39

Professions of the Architects in Contemporary Local Society
: Authenticity of the Modern Community

Yasunori Kitao ····· 47

Effect of lifestyle on the physical strength of elderly people
—Recommendations for improving the QOL of elderly people—

Harumi Morooka ····· 55

The Subjects on Conservation Coined by Modern Industrial City of Ivrea, Italy

Yasunori Kitao ····· 63

京都女子大学生活造形学科「生活造形」投稿規定

2012. 7. 18 改正

1．本誌は主として生活造形に関する総説、解説、文献紹介および報文、ノート、資料などを掲載する。なお原稿の分類は別表の通りとする。

2．投稿者は生活造形学科教職員、学生、卒業生および編集委員会が認めた者に限る。

3．原稿掲載料は原則として無料とする。

4．原稿の採否、修正、その他は編集委員会が決める。

5．投稿原稿は、テキスト形式で保存したCDなどのメディア媒体で提出する。

6．報文の頭初には表題、著者名、所属機関を和文および英文で記載する。

7．報文には英文要旨を、目的・方法・結果・考察を含めて、本文中の内容を理解できるように平易な文で簡潔に書く。長さは150語程度とする。本文が英文の場合には和文要旨を添える。

8．原稿の記載は次の形式による。

(1) 和文原稿では、原則として当用漢字・新かなづかいを用いる。ただし、普通に用いられる外国語の熟語物質名などはカタカナとする。カタカナにすることにより、字義が不明確になるおそれのあるものはこの限りではない。

(2) 単位は原則として国際単位（SI）系とする（JISZ 8203参照）。

(3) 参考文献・引用文献の書き方は下記の通りとする。

（和文雑誌）著者名：雑誌名，巻．ページ（発行年）

（欧文雑誌）著者名：雑誌名，巻．ページ（発行年）

（単 行 本）著者名：書名，発行元，発行地，引用ページ（発行年）

〈例〉

1）田村奈巳，酒井哲也，酒井豊子，：家政誌，**50**，331-336（1995）

2）R. J. Pace, A. Datyner: Text, Res. J.; **50**, 34 (1980)

3）T. Vickerstaff: "The Physical Chemistry of Dyeing", Oliver & Boyd CO., New York & London, P.43 (1954)

4）江馬務：「江馬務著作集第六巻」，中央公論社，東京，19頁（1977）

9．図表の記載は次の形式による。

各図（写真も含む）、表には図4、表3のように表記し、簡単な表題をつけること。原稿には、図表の挿入箇所に関する指示を明示すること。

10. 校正は二校までは著者が行なう。

11. 別刷は20部までは贈呈するので、希望者は二校時に希望数を記入すること。

12. 原稿は、書留便で原稿在中と表記の上、下記宛に送付する。

〒605-8501　京都市東山区今熊野北日吉町35

京都女子大学「生活造形」編集委員会

種類	内容	最大頁数
a．総説	一つの主題についての総合的な論説や記事で，提案，批評などを含む内容のもの。	
b．解説	研究，技術，社会情勢などに関する平易な解説。	
c．文献紹介	国内，国外の研究論文，書籍などの紹介。	
d．その他	教職員の研究活動などに関する報告記事，会社・研究所などの見学記および学会行事などに関する報告など。	
e．報文	生活造形に関係のある研究で，新しい価値のある結論あるいは事実を含むと認められるもので，本誌に掲載される前に他の学術誌に投稿あるいは掲載されていないものに限る。原則として学会の研究発表会で講演済みのものとする。	8
f．ノート	原著論文であるが，論文としては十分な結論を得るに至ってないもの。	3
g．資料	研究の資料として価値あるもので，上記の論文，ノートのいずれにも属さないもの。	4

＊1頁の文字数は，22字×37行，横2段組みとする。

編集委員：北尾　靖雅・愛宕　出・常見美紀子・諸岡　晴美

表紙デザイン：江口　淑子

編集後記：

インフォメーションテクノロジー（IT）の進歩にあわせて、ITを駆使して今回の編集作業を試みました。情報化社会といわれますが、電気がないと成り立たちません。昨今の電源問題を考慮すると紙媒体の価値を見直す必要と紙媒体の価値を見直す必要があると思いました。

京都女子大学生活造形
平成25年1月31日　印刷
平成25年2月4日　発行

（会員頒布非売品）

編集責任者　北尾　靖雅
発行所　京都女子大学生活造形学教室
京都市東山区今熊野北日吉町35
TEL 075-531-7166
印刷所　㈱北斗プリント社
京都市左京区下鴨高木町38-2
TEL 075-791-6125